

## 23. 5. 16 支部研究部に伝えたいこと

### 2. 「じゃまじゃまサッカーで オフサイドの疑似体験学習」

疑問1：なぜ、オフサイドルールのゲームを小学校でやる必要があるのですか？

答え1：日本の高校までの体育科の教育課程で、全員が英国生まれのスポーツを体験できる機会は小学校6年生が最終学年である。

男子は、中学校以降に学べるが、

女子は、中学校以降はバスケットボール、ハンドボール、バレーボール……

：スポーツ文化学習と合わせて、オフサイドの価値と「オフサイドトラップ」に関わる駆け引きの面白さを体験させたい。

疑問2：オフサイドルールは難しい！ので、できるとは思えませんが？

答え2：とっても難しい！？のでしょうか！ 優勝した「なでしこジャパン」の丸山桂里奈選手は、「オフサイドルールがわからないまま」であったそうですから？

いや！ルールの難しさより、**教え方が解らないのでしょうか！**

それと、連続するゲームで、小6の全員を対象にしたオフサイドトラップの体験学習は困難。それ故、「じゃまじゃま」教材を活用する。

次に、スモールステップを踏む必要もあります。

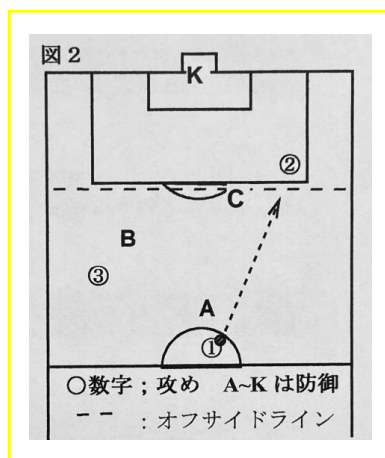
わかるためのステップ1：**オフサイドポジションからはじめる。**

#### 2人制オフサイドのルール

- ・ ハーフウェイラインより敵陣側において
- ・ 攻めチームの**選手が**、  
ボールより前（ゴールラインより）で、  
ゴールラインと**その選手と**の間に防御側が  
2人未満いるときは、オフサイドポジションである。

(※1：通常、キーパーが最終ラインにいるので、防御1人おれば、オフサイドポジションにならない)

図2の②は、ゴールラインと②の間に K1人だけ  
よって、オフサイドポジションである。



## スモールステップ

S1 紙上でわかる。

S2 ゲーム中に、わかるのは線審 L

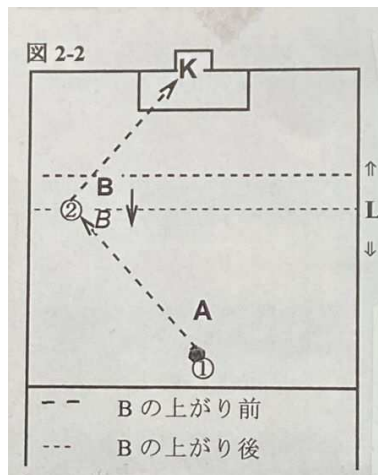
S2-2 線審 L1 は、ゴールラインから 2 人目の防御 (B) と一緒 (ゴールラインと平行線上) に動く。

自分 (線審本人) より、ゴールライン側にいる攻めは、オフサイドポジションである。

## オフサイドルール

どうなれば、オフサイドとして反則になるのか？

- ① 味方がオフサイドポジションにいる選手にパスを出したとき
  - ② その選手がそのボールに**反応**した  
ボールを操作した  
ボールを操作しようとした
- と 主審 (線審ではない) が判断し、笛を吹いたとき



## 学習のすすめ方

① S1 紙上でわかる。

② S2 プレーで

図 2-1 で、**B が動かない**

**B の後ろの点線が固定のオフサイドライン**

ア ②は防御 B より手前にいて、

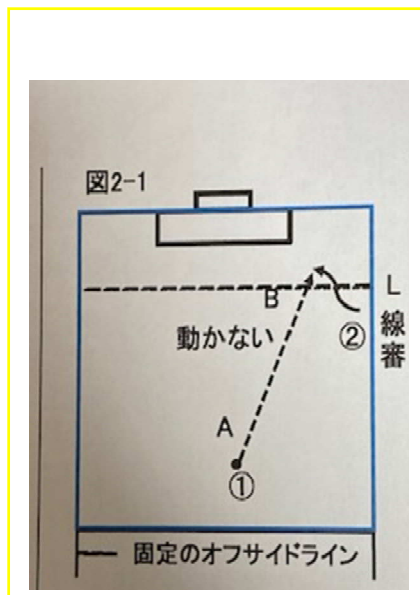
イ ①がパスを出した後に、B の裏へ走り込み、

ウ パスを受けて、シュートする

エ **線審 L は、パス後に線を越えたか否かを判定する。**

**攻め②はパスを出す味方①の動きと**

**防御 B の動きを見ながら、動くことに慣れる**



## オフサイドトラップ

攻めのねらい：

ボール保持者①から

Bの裏に走り込む②へのパス

防御のねらい：

①からのパス出しのタイミングを遅らせ、

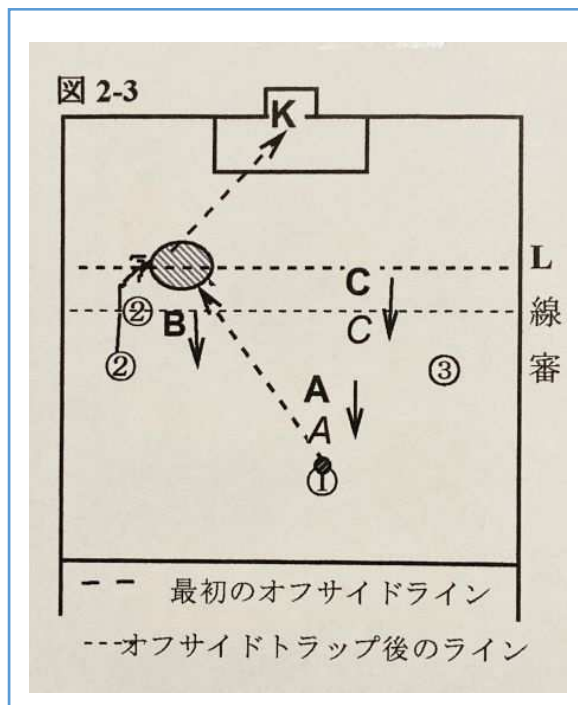
Bの裏への走り込みをスタートした②に対し、①のパス出しの前に、

**B,Cが同時に前(矢印)に上がり、**

①のパス出し時に、②をオフサイドポジションに置く。

主審の笛が吹かれるまで、

防御は守り続ける。



**B,Cが同時に前(矢印)に上がり**・・・通常はCかBのどちらかの合図  
学習初期は、線審Lが合図を出す。

線審L がオフサイドトラップの成否を判定する

※印： オフサイドポジションの判定は、線審が一番わかりやすい。

線審が旗をあげても、主審がオフサイドの判定を下さないことがある。

それは、オフサイドポジションに居た選手がパスに反応したか？否かの判断による。